

衆議院高知県小選挙区選出議員選挙第2区 選挙公報

◇この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真印刷したものです。◇

高知県選挙管理委員会

未来への責任

この手でまもりたい

なめたらいかん

～地域の暮らし・平和・2030年代原発ゼロへ

今こそ、流れを変える時。



民主党 武内 のりお

食料・エネルギーの地産自給を通じて、地方の経済、雇用の活性化をめざす。

地域の農林水産業を守るため、TPP反対・自給自足の立場から、自然エネルギーの利用推進、2030年代原発ゼロに向けて取り組みます。

憲法九条の平和主義を守り、集団的自衛権の行使一般に反対し、アジアの平和を中心に世界平和に貢献する。

日本国憲法の三原則を堅持し、集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を求めます。アジアの近隣諸国との信頼関係をよりよくし、安全保障体制の強化を進めます。

老後の不安と失業の不安を解消し、子育てを社会全体でささえる社会保障制度を確立する。

雇用の創出と安定を実現するため、働く人の立場に立った労働法制をつくり出します。子育てのしやすい環境の整備と、社会保障制度全体の充実に取り組みます。

大企業や大金持ちに利する経済政策から、働くもの、中小企業・個人事業主が明日を信じ暮らせる経済政策へ転換する。

すべての働く人の暮らしの向上を実現します。県下の中小企業・個人事業主の活性化のため、中小企業を支援する税制の充実、支援体制の強化を図ります。

●武内 のりおプロフィール

1958年(昭和33年)高知県幡多郡三原村生まれ
1977年(昭和52年)県立高知工業高校土木科卒業、高知市役所職員となる
2003年(平成15年)高知市議会議員に当選
2007年(平成19年)第21回参議院議員選挙(高知県選挙区)にて当選
2013年(平成25年)第23回参議院議員選挙(高知県選挙区)にて惜敗



谷崎 治之

戦争をする国づくりを止められるか日本の民主主義の力がたぎめされています。憲法をこわす安倍政権の手から、日本を取り戻そうではありませんか。

消費税増税に道理はありません。「社会保障のため」といながら、年金、医療・介護は切り捨ての連続です。所得の少ない人により重い負担になる消費税を社会保障の財源にしようという政策は重大な誤りです。景気の足をひっぱり、財政も悪化させる消費税10%は延期ではなく、きっぱり中止すべきです。

私は暮らしと平和の守り手としてがんばります。日本共産党と谷崎治之に、ご支援をよりよくお願いします。

海外で「戦争する国」にさせない 消費税10%は先送り ではなく きっぱり中止

- ストップ！暴走政治 政治を変えよう**
- ・集団的自衛権行使反対、秘密法廃止。「紛争」は平和外交で解決します。
 - ・消費税に頼らない別の道があります。税金は大企業、富裕層に應分の負担で。暮らし応援で景気を回復し税収確保。
 - ・原発ゼロ。伊方再稼働反対。自然エネルギー推進で地域経済を振興します。
 - ・国の責任で国保料引き下げ、医療介護を充実します。
 - ・給付型奨学金の創設、安定した雇用の拡大で若者と子育てを応援します。
 - ・TPP交渉撤退。農林漁業、公的医療を守ります。
 - ・南海地震・津波対策に力をつくします。
 - ・年320億円の政党助成金の廃止、企業献金の禁止。政治のゆがみをただします。

日本共産党の活動は「しんぶん赤旗」の事業収入、個人募金など国民の浄財に支えられています。いつでも「国民が主人公」を貫きます。ご支援をお願いします。

●55歳、須崎市生まれ、須崎高校、高知大学人文学部卒 ●党県常任委員、高吾地区委員長 ●96年、00年、03年、05年の総選挙、07年高知市長選に立候補。●家族は、妻(山崎きよ・いの町議)と3男1女。自宅 いの町天王

多くの声に接してきました。くらしの願い、平和への思い、未来への希望と不安...

高知・四国から、届けたい声があります

浜川ゆりこ を国会に送るために

比例代表は 日本共産党 とお書きください

35歳、子育て真っ最中
「ゆりこの声」を届けてほしい
「ゆりこの声」を届けてほしい
「ゆりこの声」を届けてほしい

山に力を。海と大地に希望を。



高知2区の皆様、お元気ですか。
南海トラフ巨大地震の発生は、想像するだけで戦慄を覚えます。津波対策の海岸事業、豪雨でも浸水しない治水事業、急がなければなりません。また、農業に夢を持つ若者が増えています。青い空、青い海、高知の自然の恵みは全国一です。この資源を活かして付加価値の高い農林水産業の日本の拠点を作りましょう。国の経済成長は、地方の元気から。地方創生で着実に夢ある郷土を実現して行きましょう。

南海地震への対策強化

きたるべき南海地震、また豪雨災害、土砂災害に備え、新想定にもとづく市町村の防災計画を全面的に支援します。

地方創生で活力向上

若い世代が地域で大いに活躍できるように、地方創生で産業振興、子育て支援に全力で取り組みます。

安心できる社会保障

皆様からお預かりした消費税を社会保障の充実のために確実に、そして有効に使われるよう厳しくチェックいたします。

「命の道」の早期実現

高速道路はもとより、地域の生活に欠かせない「命の道」の整備は私のライフワークです。

国の主権を守ります

国際法と正義にもとづく外交によって、我が国の平和と領土・領海を守り抜きます。

- 昭和27年 5月11日生まれ(62歳)
- 46年 土佐高校卒業
 - 52年 早稲田大学法学部卒業
 - 58年 弁護士開業
 - 60年 高知県議会議員
 - 平成 2年 衆議院議員初当選
 - 8年 自治政務次官
 - 11年 法務総括政務次官
 - 13年 衆議院経済産業委員長
 - 14年 衆議院法務委員長
 - 15年 財務副大臣
 - 17年 自由民主党高知県連会長
 - 18年 金融大臣
 - 19年 自民党道路調査会長
 - 21年 自民党経理局長(2回目)
 - 養殖議員連盟会長
 - 22年 衆議院懲罰委員長
 - 23年 障害者議員連盟幹事長
 - 24年 衆議院予算委員会筆頭理事
 - 25年 衆議院予算委員長
 - 自民党ITS推進・道路調査会長
 - 26年 自民党財務委員長
 - 自民党農林水産・地域の活力創造本部長
 - 四国新幹線推進協議会会長など

[高知2区]

自由民主党公認

山本有二

やまもと ゆうじ